

壊れていく夏

「夏のことは、忘れよう」というのは夫です。この先まだ、1か月以上、真夏が続くと思われまので、先のことは考えない方がいい、ということらしいです。

夏が壊れていく、のではなく、夏に壊れたものの話です。



まず、ハンマーナイフという、自走式の草粉碎機(←)が壊れました。修理に出さなくちゃ、といていたたら、トラクターの後ろに付けて、やはり草を粉碎する、フレールモアという機械も、接続部分が壊れました。下の写真のようなたくさんの鉄の刃がフレームの中で高速回転して、草をちぎり倒す、という仕組みです。

どちらも、この季節

にはなくてはならないものなので、早期の復活が望めます。

あとは、私の歯茎と、耳、そして軽トラックが、少々壊れました。歯茎は、腫れたほっぺたを冷やし続けた後は、丁寧な歯磨きで、何とか小康を得ております。中耳炎になりかかったのは、『ふみさんの自分で治す草と野菜の常備薬』(自然食通信社)を読んで、ユキノシタの葉っぱをあぶってからもんで、耳に突っ込んで癒しています。この本、とてもいいです。ちなみに、歯周炎には、ハコベがいい、とのことで、畑で見つけては、ときどきちやくちやかんでます。

軽トラックを、側溝に落とし込んだのも、どうも、先月下旬以来の猛暑や疲れで、身体の右側の弱いところに難が出て、バランスを崩していたからではないか、と、済んだ後の反省です。どうぞ、皆さまも、無理をなさらず、知らないうちに、夏が終わっているように、祈るばかりです。



お休みの予定がありましたら、お早めにご連絡お願いいたします。

夏踊り

週末、九州で営業活動をしている娘が、東京出張の帰りに泊まりに来ました。畑を手伝った後、たまった仕事の疲れをほぐせますように、父と記念？撮影。来週は、盆休みで、先輩も一緒にもう一度帰省の予定です。私だって踊りたい……



料理メモ ~焼きナス

4月に息子さんがうちに滞在した、新潟のYさんが、「普通に魚焼きのグリルに放り込んで8分焼いただけなんですが、なにかすごくコクのある感じになって、おいしく食べました」とメールをくれました。うちでもやってみました。10分以上かかりましたが、グリルの方が、人間が暑くない、という大きな利点があります。試してみてください。(8月4日 泰子)

